



宮城県職員募集2025

学校事務 小中学校事務

①

業務紹介

◆ 概要

総務、経理等の事務全般（図書事務を含む）
学校教育や社会教育等に関する教育行政事務

◆ 勤務先

県内の公立小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
（仙台市立の学校を除く）
本庁各課、教育事務所
美術館、図書館、東北歴史博物館等

自己紹介

- ◆ 出身 : 福島県伊達市
- ◆ 入庁までの経歴 : H25.3 県内大学卒業
H26.4 入庁

入庁後の異動歴（現在入庁12年目）

H26.4～

白石市立大平小学校

給与、旅費、支出、福利厚生、各種会計など

H28.4～

宮城県伊具高等学校

給与、旅費、収入、支出、授業料など

H31.4～

宮城県仙台二華中学校・高等学校

給与、旅費、収入、支出、授業料など

R4.4～

環境生活部共同参画社会推進課 青少年育成班（出向）

青少年の健全育成に関する事業（審議会・協議会・相談センターの運営）など

R7.4～

教育庁義務教育課 管理調整班

予算管理、GIGAスクール構想関係（協議会・端末等補助金）など

志望動機

◆ なぜ公務員？

教育分野に携わることのできる仕事であったため

◆ なぜ宮城県庁？

大学が宮城県内の学校であったことから、地域に対する愛着があったため

これまでに担当した業務の紹介

◆ 白石市立大平小学校

給与、旅費、支出、福利厚生、各種会計 など

◆ 宮城県伊具高等学校、宮城県仙台二華中学校・高等学校

給与、旅費、収入、支出、授業料など

◆ 環境生活部共同参画社会推進課 青少年育成班（出向）

青少年の健全育成に関する事業（審議会・協議会・相談センターの運営） など

現在の担当業務の紹介

◆ 教育庁義務教育課 管理調整班

○予算管理

予算編成・調整、決算関係

○GIGAスクール構想関係（協議会・端末等補助金）

協議会の運営、端末等補助金

入庁前のイメージとのギャップ

◆ 入庁前のイメージ

○庶務業務や経理業務が多そう。

○キャリアの大半を『学校』で過ごすと思っていた。

◆ 入庁してみたら・・・

○業務の幅が広く、多岐にわたる。

○『学校』以外にも幅広い選択肢がある。

仕事をする上で心がけていること

◆ 明るく・楽しく・前向きに（A・T・M）

気の持ち方次第で仕事時間をよりよいものへ。

◆ 悩んだときは相談すること

仕事は個人ではなく、組織で対応（チームプレー）

相談すれば悩みは解決するし、よりよいアイデアも生まれます！

◆ 課題を見つけ、改善へ

いつも現状に満足することなく、課題を見つけ、改善を目指すことでやりがい・達成感を得ることができます。

印象に残っている業務

- 仙台二華中学校・高等学校で勤務していた際に、国際バカロレア（IB）事業の立ち上げに携わりました。
- 共同参画社会推進課で勤務していた際に、子ども・若者総合相談センターの開設に携わりました。

仕事のやりがい

◆ 教育行政を通して、未来ある子どもたちのために
働くことができる

子どもたちの教育環境整備などに携わることができるお仕事です。

職場の雰囲気

◆子どもたちを支えるために

所属によってそれぞれ形は違いますが、『子どもたち』にとってよりよい事業づくり・環境整備等を行っています。

◆風通しのよい職場

問題・悩み等があった際には上司や同僚に相談しやすい雰囲気です。

宮城県職員の魅力

◆ 様々な職場で働くことができる

学校だけではなく、社会教育施設や本庁等で働くこともあり、様々な仕事を体験することができます。

◆ 様々な地域で働くことができる

異動先の選択肢が広いため、様々な地域の人々や文化に触れることができます。

◆ 多様な主体との連携・協働

地域住民、市町村、国、NPO、企業などの多様な主体と連携した仕事を体験することができます。

私の公務員試験対策

◆ 筆記試験

過去問を繰り返し解くことで、傾向を分析し、対策を立てていました。

◆ 面接試験

自己分析をしっかり行いました。

『素直さ』を大切に。

先輩職員からのメッセージ

- ◆ 学校事務をはじめ、県職員の仕事は多岐にわたるため、やりたいこと・やりがいのあることがきっと見つかるはずです。
- ◆ 皆さんと共に働けることを心よりお待ちしております！